

「第14回キッズデザイン賞」を受賞
保育のメソッド『その子の宇宙が拡がり続けるためのことば
～保育実践から生まれたこどもが伸びる40の手掛かり～』

株式会社ベネッセスタイルケア（本社：東京都新宿区）が運営する保育園における約25年の実践を言語化し、ベネッセメソッドとしてまとめた『その子の宇宙が拡がり続けるためのことば～保育実践から生まれたこどもが伸びる40の手掛かり～』（書籍・カード・Webサイト）が、「第14回キッズデザイン賞」（主催：特定非営利活動法人キッズデザイン協議会）を受賞いたしました。「2019年度グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）に続く受賞となります。

“自分のこどもを預けたいと思える保育園をつくりたい”。この思いを持ち、1994年にベネッセグループは保育事業をスタートし、事業開始から26年を経て、当社が運営する保育園は60園となりました（2020年4月時点）。保育のベネッセメソッド『その子の宇宙が拡がり続けるためのことば～保育実践から生まれたこどもが伸びる40の手掛かり～』は、当社が長年にわたり大切にしてきた『よりよく生きる力(Benesse)の基礎を育てる』という保育理念に基づいたベネッセの保育の特長を、パターン・ランゲージ*の手法を用いて、7つのカテゴリーで構成される「40の手掛かり」としてまとめたものです。当初は、スタッフの育成等、社内で活用するために実践知の共通言語化を進めておりましたが、こどもに関わる全ての人たちに向けて当社のwebサイトでオープンソース化し、書籍としても出版いたしました。書籍では、一つひとつの「手掛かり」とかかわりが深く読み手のヒントとなるような、当社の園における実際のエピソードも併せて紹介しております。

当社はこれからもさらなる実践を続け、ベネッセメソッドを深化させてまいりますとともに、日本の保育の質向上に貢献してまいります。

*パターン・ランゲージ・・・1970年代に建築家クリストファー・アレグザンダー氏が提唱した、建築・都市計画の住民参加に関わる理論。現代では、様々な分野で専門領域におけるコツを言語化するフレームワークとして用いられている。

保育のベネッセメソッド『その子の宇宙が拡がり続けるためのことば
 ～保育実践から生まれたこどもが伸びる40の手掛かり～』





■仕様
 書籍：ソフトカバー152頁（A5版）
 定価 1,300円＋税（2020年1月出版）
 カード：42枚組 6.3 x 8.8 cm
 Webサイト：<https://www.benesse-style-care.co.jp/method02/>

※キッズデザイン賞 公式ウェブサイト <https://kidsdesignaward.jp>
 キッズデザイン賞は、「子どもたちが安全に暮らす」「子どもたちが感性や創造性豊かに育つ」「子どもを産み育てやすい社会をつくる」という目的を満たす、製品・空間・サービス・活動・研究の中から優れた作品を選び、広く社会に発信していくことを目的に2007年に創設されました。
 子ども用にデザインされたものはもちろん、大人・一般向けに開発されたものでも、子どもや子育てに配慮されたデザインであればすべてが対象です。